

2024 稲成・むつみふれあい文化祭を開催します

今年も「稲成・むつみふれあい文化祭」を開催します。また、午前には稲成小学校学習発表会が開催されます。保護者に限らず、地域の皆様方も参観できますので、お誘い合わせの上ぜひご来場ください。

- 【日付】 令和6年11月24日(日) 【会場】 稲成小学校 体育館
- 【内容】 9:00～11:30 稲成小学校 学習発表会
11:30～13:00 昼休憩
13:00～13:20 南紀こどもステーション ソーラン団(よさこいソーラン)
13:20～13:50 ぐりーのたまご(男性コーラスグループ)
13:50～14:00 休憩(椅子等撤去)
14:00～14:10 餅まき・お菓子まき
※時間等は目安です。進行により変更となる場合があります。

稲成公民館 社会見学 参加者募集!

稲成公民館では、今年も日帰りの社会見学を下記のとおり開催します。地域からの支援もあり、S席・宝塚大劇場での昼食・交通費等を含んだ、とても魅力的なツアーとなっています。今まで劇等にあまり興味がなかった方も、この機会に経験として観てみてはいかがでしょうか?

一人でも、友達同士でも、夫婦でも、人数に限りはございますが、皆さんぜひご参加ください!

- 【日時】 令和6年12月20日(金)
8:30 稲成公民館前 バス出発 / 19:30頃 稲成公民館前 バス到着(予定)
※駐車場に限りがありますので、なるべく乗り合わせ、バイク、徒歩等でお越しください。
- 【内容】 宝塚歌劇 月組公演 (主な出演者: 鳳月 杏・天紫 珠李)
◇ミュージカル・クエスト『ゴールデン・リバティ』 作・演出/大野 拓史
◇Takarazuka Spectacular『PHOENIX RISING (フェニックス・ライジング)』
-IN THE MOONLIGHT- 作・演出/野口 幸作
- 【参加費】 10,000円(S席・宝塚大劇場での昼食・交通費等含)
- 【対象者】 稲成町・むつみ在住の方(18歳以上)
- 【定員】 30名(先着順)
- 【申込期間】 11月8日(金)～11月29日(金) ※平日 8時30分～17時15分
- 【申込先】 稲成公民館 事務局(田辺市民総合センター3階 生涯学習センター内)
電話:0739-26-4925(担当:小倉)

令和6年11月号 公民館だより

稲成

未来へつなぐ道
田辺市

- 【発行】 稲成公民館
【館長】 倉谷 修治 【主事】 小倉 拓
【事務所】 田辺市東山一丁目5番1号
【TEL】 26-4908 【FAX】 24-8323
【WEB】 <http://www.city.tanabe.lg.jp/>
【稲成公民館区の人口と世帯数】(令和6年9月末現在)
人口3,174人(男性1,505人・女性1,669人) 世帯数1,521世帯



「鈴虫はいずこに…」 稲成公民館長 倉谷 修治

朝晩はめっきり涼しくなったというのに、この日中の暑さはいかほどにいたしましょうか。暦の上では草陰から虫の声が届いてもおかしくないはず。2000年に発行された2千円札の裏には源氏物語の絵巻と「鈴虫」の一節が刷られています。いつになるのでしょうか?虫の声。

今、日本のマスメディアは連日、衆議院選挙の話題で持ち切り。虫の声ならず選挙カーから聞こえてくるのは立候補者を連呼する人の声。投票日は10月27日。

10月11日、党首討論会のさなかニュース速報のテロップが流れ、飛び込んできたのが日本原水爆被害団体協議会が2024年のノーベル平和賞を受賞したという知らせ。「核兵器のない世界の実現に向けて努力し、核兵器が二度と使われてはならないことを証言を通じて示した」ことが授賞の理由とされています。同委員会は未だ収まらないウクライナに侵攻し核の使用をもちらつかせるロシアや、核保有国が核兵器増強を続けている現状に、強い警笛を鳴らす目的でもあったのか。そもそも日本原水爆被害団体協議会とは、どのような団体なのか。1954年米国による、太平洋・ビキニ環礁水爆実験をきっかけにその2年後の1956年、第2回原水爆禁止世界大会の中で結成された被爆者の全国組織だということです。「ふたたび被爆者をつくるな」を合言葉に結成から68年の長きにわたり、核兵器廃絶と国内外で被爆体験などの証言活動を続けてきた。このような、人知れず地道な活動に、光が充てられたこととなります。彼、彼女たちは、68年間ものあいだ被爆体験を語り繋いでいくことに宿命を感じ活動を続けてきたのでしょうか。もし広島・長崎に原子爆弾が投下されることがなく、被爆者を生み出すことがなかったならば、いったい彼、彼女たちの人生はどのように変わっていたのでしょうか。一人に1度だけ与えられたその人生について考える。また、受賞の喜びと同時に、メンバーの高齢化や、団体の活動の継承に日本被団協の未来に不安の色ものぞかせておりました。こうした不安にこたえるためにも、唯一の被爆国としての在り方を示す必要があるのではと思いました。

さて、今年も残すところあと2か月となりました。今月下旬には文化祭、そして12月には社会見学と公民館行事が続きます。多くの方々のご参加よろしくお願いたします。

稲成小学校運動会 「勝より笑 ～ 一心丸 いなりリンピック ～」

9月29日(日)、稲成小学校運動場にて令和6年度稲成小学校運動会が開催されました。各学年や育友会の種目、来年度新入見のおみやげ競走に加え、地域参加種目としては、地域と5年生対抗の玉入れ、地域のチーム対抗ラケットリレーが行われ、多くの参加者と観客で盛り上がりました。



「糸田区自主防災講習会」が開催されました

10月6日(日)、糸田会館にて、糸田区自主防災講習会が開催されました。当日は地震・津波についての講演会のほか、「ごりよう君(地震体験車)」による地震体験が行われ、参加者全員に非常食と保存水が配布されました。



動鳴気峡整備作業を行いました(稲成町内会)

10月19日(土)、稲成町内会の各区の区長をはじめ、区の役員等の皆様方にご参加いただき、動鳴気峡の草刈り等の整備作業を行いました。

ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。



地域食堂(子ども食堂)が開かれました

10月13日(日)、稲成公民館にて「くるむ食堂IN稲成」が開催されました。これは、有志の方々が実行委員会を作り、食をきっかけとして地域の子どもの大人も集まって交流できる場を作りたいと活動しているもので、学生から高齢者まで幅広いボランティアスタッフ、活動を応援している方からの食材等の寄附により運営されています。参加費は大人300円・18歳以下0円で、基本的にメニューはカレーとお菓子・ジュース等が提供されます。

当日は子ども53名・大人41名が参加され、「楽しくおいしく食べれたのでまたやってほしい」「おかわり2回もしちゃった!」「みかんとかジュースとかあってぜいたくだった!」「子どもたちと座って一緒に食べて、ゆっくりできました!」「わたしもお手伝いしたいです」など大好評でした。



少人数で、ゆっくり学べる！ スマホの使い方教室

公民館の無料講座で
スマホの使い方を
楽しく学びましょう♪

【会場】 稲成公民館 2階 研修室

【日時・内容】 11月15日(金)午前10時～(1時間程度)・スマホ基本編

11月15日(金)午後1時～(1時間程度)・LINE(ライン)基本編

※申し込み状況によっては講座内容が変更となる場合があります。

※講座中にご自身のスマホで通信した際の通信料は自己負担となります。

【定員等】 各回6人(稲成公民館区に在住の方を優先)

【申込方法】 10月1日(火)から11月13日(水)までの間に、下記の申込先へ

氏名・住所・電話番号・スマホの機種(わかれば)をご連絡ください。

【申込・問い合わせ先】
稲成公民館(生涯学習センター)
☎0739-26-4925

